

2023^{ねん}年11^{がつ}月15^{にち}日

うるまYA! 今回のおすすめメニュー



『子どもたちの遺言』

たにかわしゅん た ろう し た ぶちしょうぞう しゃしん
谷川俊太郎 || 詩 田淵章三 || 写真

ねん こうせいしゅっぱんしゃ
2009年 佼成出版社

しょ ぞうかん ちゅうおうかん かつれんかん せいきゅう き ごう じ どう
所蔵館 中央館・勝連館 請求記号 児童911タ

ちょっとあじみ

う 生まれたばかりの ^{あか}赤ん坊から ^{おとな}大人になりかけて
いる ^{わかもの}若者まで、^{ねんだい}さまざまな年代の子どもたちの ^{ひょうじょう}表情
をとらえた ^{しゃしん}写真に、^{し じん}詩人の谷川俊太郎さんが、^し死か
ら ^{とお}遠い ^{そんざい}存在の ^こ子どもたちが ^{おとな}大人への ^{ゆいごん}遺言を ^か書いた
ら、^{はっそう}という ^{へん}発想で ^し12編の ^{しゃしん}詩を ^{ししゅう}そえた ^{とう じ}写真詩集。当時
77^{さい}歳の ^{たにかわ}谷川さんが ^{しゃしん}写真の ^こ子どもたちと ^{どうか}同化してい
るような、^{ことば}みずみずしい言葉でつづられています。